

リサイクルの
洋服・着物・家具
の安価販売！

りっくるだより No. 235 (2022年5月号)

お手頃価格の
着物リメイク製品・手すき
葉書・ふすま張替



畳縁でバッグ作り

日時：5月15日(日)
10:00~14:30
内容：畳の縁でA4サイズのバッグ作り
対象：大人(職業用ミシン・ポータブルミシン経験者)
人数：6人
参加費：600円
持参品：裁縫道具、昼食、ごみ入れ、布は先生が用意
締切：5/6(金)必着

工房イベント



4月より、メールでの申込は、HP専用申込フォームのみとさせていただきます。

申し込み方法

来館、はがき、FAX(974-4024)、HPイベント申込フォームで
住所・氏名(フリガナ)・電話番号・イベント名を記入の上、
〒790-0054 松山市空港通 1-1-32
まつやまRe・再来館「畳縁でバッグ作り」係 まで



りっくるHP

環境問題に関心を高める高校生たち



当館の北棟に、北条高校生の有志から成る「風早アクアランド」が作成したSDGsの啓発ポスターが展示されていました。これは流木を利用してS・D・G・sの4文字を描きつつ、海洋プラスチックで汚染された海の中を、カラフルな魚・イカ・タコ・クラゲなどのイラストで表現したものです。

地元新聞によれば、愛媛大学附属高校の「BIG WEST ベーカリー」チームの3人が、全国の高校生がごみの質と量をポイント化して拾いまくる大会「スポGOMI甲子園2001」(昨年12月)で、抜群の成績で優勝したそうです。また、全国の高校生がエシカル(地域や環境に配慮した消費行動)を競う「エシカル甲子園」(今年3月)という大会もあり、南宇和高校の地域振興研究部が四国代表として「愛南ゴールドから始まる持続可能なまちづくり」というテーマで参加し、優勝は逃したものの健闘しました。未来の地球は若者達のものであり、未来を担う彼らの活躍は頼もしい限りです。

今後もこの紙面や、館内展示を通して、市内や県内の高校生たちの環境問題への取り組みを、ご紹介していきたいと思っております。(高岸)

修理工房

5月7日(土)10~12時

<持込可能な家具の修理><網戸張替>

- ※ 申込方法・締切(4/25)・結果連絡方法は講座と同じ。事前申込が必要!
- ※ 家具・網戸実費(400円程度/網・ゴム持参は100円/横幅85cm以上は別料金)

※ 講座・イベント等、申し込まれた方への結果連絡は、受講(参加)できる方のみとなっております。

※ りっくるだよりのバックナンバーは、HPで5カ月前まで閲覧できます。

※ facebookで日々のできごとを掲載しています!

ホームページ <https://rikuru.jp> (アドレス変更しました) からログイン!

編集長: 高岸